

第28回
岐阜県老人クラブ
作品コンクール

作品集
2020



一般財団法人 岐阜県老人クラブ連合会

目 次

美術作品	◆ 日本画	2
	◆ 洋 画	6
	◆ 工 芸	9
	◆ 書	16
	◆ 写 真	19
文芸作品	◆ 短 歌	25
	◆ 俳 句	28
	◆ 川 柳	32

《後 援》

岐 阜 県
岐 阜 県 議 会
岐阜県教育委員会



日本画

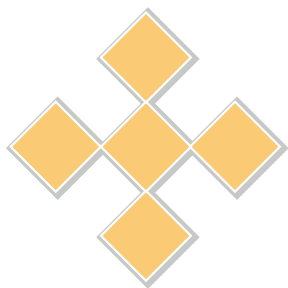
洋画

工芸

書

写真

文芸



美術作品 日本画

※審査員 箕輪 芳二 氏

優秀第一席



合掌の里

羽島市

青木 清

白川郷の遅い春、里に満開の山桜が咲き誇っている。山の峠には残雪、中腹は枯木の林があり、一寸下では芽出しが始まっている。合掌造りが満開の桜で包まれ、素晴らしい文化遺産として描かれている。

優秀第二席



黙

岐阜市 林 森次

全体を中間色でまとめ、中心に鳥一羽を大胆に配している。鳥と黒い太陽のバランスが力強く効果的である。原野と雑草の表現が斬新かつ繊細で、茶褐色で描かれた魅力に溢れる力作である。

優秀第三席



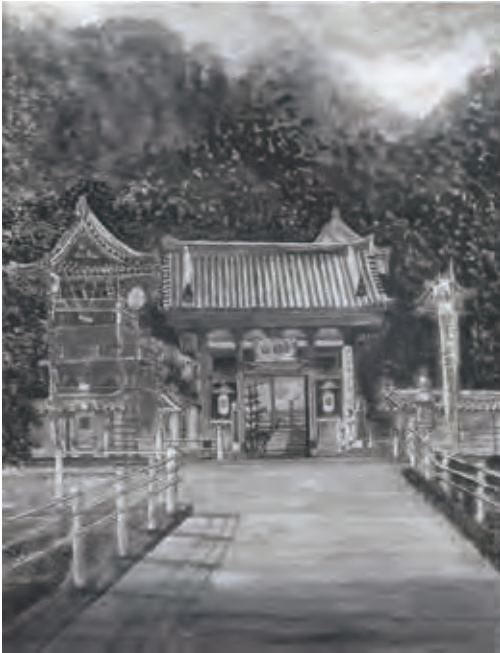
なごり雪の寒い日

海津市 多和田 一夫

猫3匹の表現が豊かで素晴らしく、力強さがある。基礎的な表現の中に斬新さがあり、透明感溢れた意欲的な作品である。発想もよい。

優秀第四席

美濃国分寺



大垣市 田井 紀志雄

優秀第五席

玉垣しだれ梅



岐阜市 川地 勲子

今に生きる古塔（明通寺）



岐阜市 井上 勝



アマリリス

大垣市 佐藤 美智子



春隣

恵那市

遠山 満子



厳冬の里

土岐市

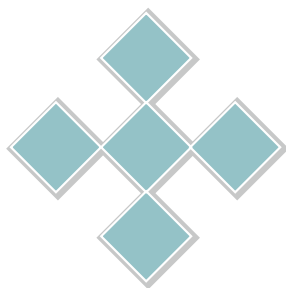
伊藤 銑子



早春

揖斐川町

渡邊 美代子



美術作品 洋 画

※審査員 吉田 正治 氏

優秀第一席



かずら橋

笠松町

石原 美代子

画面の構成が大きく、無駄な重なりもなく、よく考えられています。この場所をよく知っておられること、大きな感動を受けられたことが表現の端々からとてもよく伝わってきます。テーマの選び方のヒントが多く詰まっているよい作品です。

優秀第二席



花（コスモス）

大垣市

山口 治吉

何が描きたかったのかが見るものによく伝わってくる作品です。花を描いて花一般になりがちですが、作者はどこに心魅かれたかがとてもよくわかります。まわりの見てもらいたくない部分をうまく省略していて、作者の意思がよく表現されています。

洋
画

優秀第三席



回想

大垣市

吉川 トシ子

一般的な外界を写生するのではなく、作者の内面を表現した作品で珍しいと思います。一つの行き方です。つまり心象表現です。回想らしい構成と色調はよいと思います。作者の心がもう少し物語となって描けるとよろしいかと思います。



もみじ

大垣市

西田 久子



伊吹山

大垣市

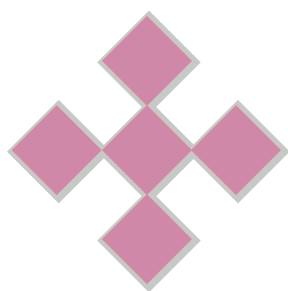
竹村 猛



白熊

海津市

田中 泰彦



美術作品 工 芸

※審査員 辻 喜久恵 氏 入山 千穂子 氏

優秀第一席



牧場の朝

大垣市

越路 幸也

色、アイデア、音、そして愛を感じる作品です。新しい日の新しい朝の空気が伝わって来て、暖かい心になれるとても良い作品です。

優秀第二席



猫たちの楽しい演奏

各務原市 野倉 光春

.....

竹は切断の難しい素材ですが、部位の質感を上手に活かしています。各々の猫たちの表情が楽しそうで、バックミュージックの音とリズムに乗って今にも踊りたくなるような楽しい作品です。

優秀第三席



バラ

恵那市 植田 美恵子

.....

鹿の子の花が入るなど色のバランスがとても良く、一輪一輪が丁寧に作られており、きれいな出来上がりです。今にも咲きそうな蕾や柔らかな葉の感じもいいですね。

優秀第四席



夜色（淡墨桜）

大垣市 佐藤 直人

優秀第五席



年中行事（切り絵）

多治見市 片山 妙子

奨励賞



岐阜城

岐阜市
飯沼 杉夫

奨励賞



鶴

（祝鶴、飛鶴ほか）
岐阜市
篠田 トモ子

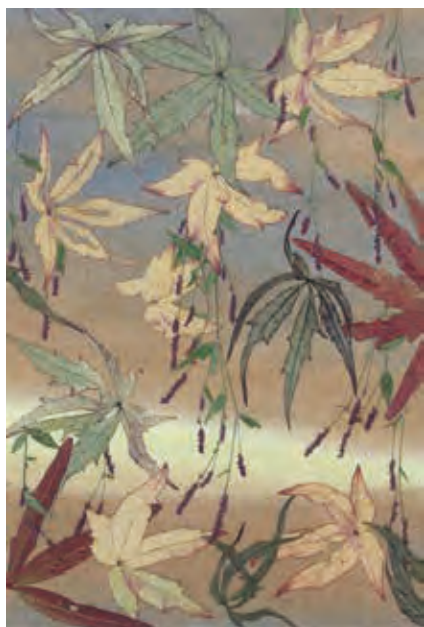
奨励賞



おし絵飾り （12カ月の四季尽くし）

羽島市 番 幸子

奨励賞



モミジアオイ

恵那市 前田 豊生

奨励賞



タペストリー

揖斐川町 小寺 二三子



昔も今も (和)

岐阜市 西部 靖子



思い出の衣

岐阜市 岩田 貞子



赤のタペストリー
モザイク柄

大垣市 長田 春美



幸福ふくろう

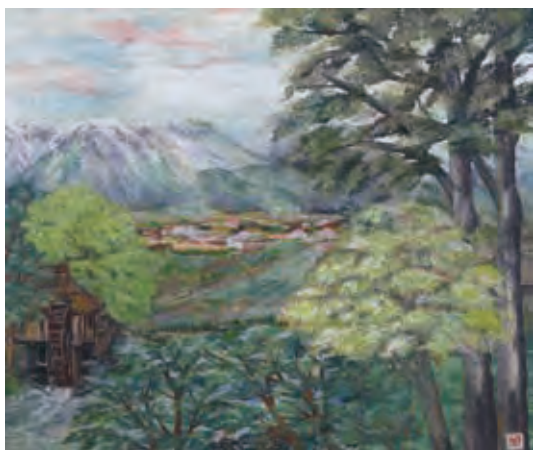
岐阜市

寺口 敦子



エコクラフトで作った 水玉模様のバッグ

岐阜市 後藤 康子



追想 (和紙工芸)

大垣市

野原 多鶴子



冠山流雪

大垣市 大橋 龍治



瓢箪の揺り籠

大垣市

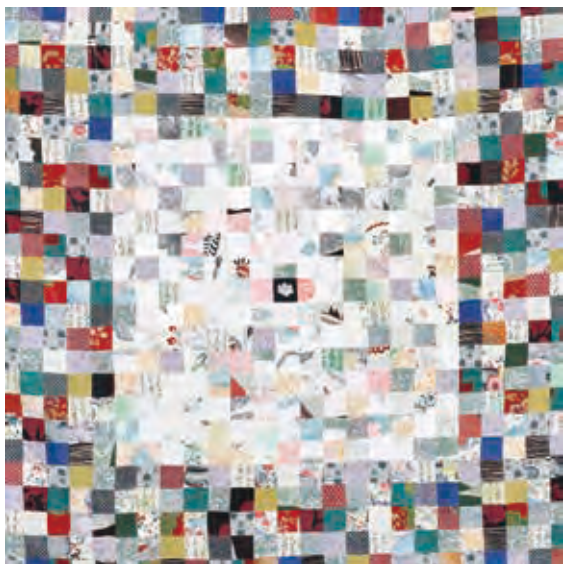
棚橋 隆幸



花器と人形

大垣市

矢代 由美子



パッチワーク

大垣市 和田 智律子



舞楽面「納曽利」

大垣市 桐山 淳



灯

多治見市 今川 春男



布のフラワー

羽島市 加藤 日出子



ブリザーブドフラワー

土岐市
中垣 明美



みなと公園の桜（切手貼り絵）

笠松町

杉山 弘昭



北斎の富士山

笠松町

野々垣 美知子



キルティング

揖斐川町

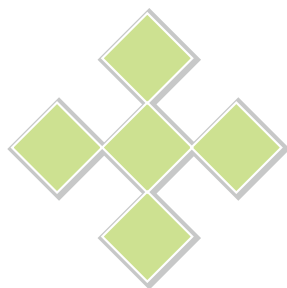
花沢 和子



山の恵（鹿角等の工作）

揖斐川町

小西 勇

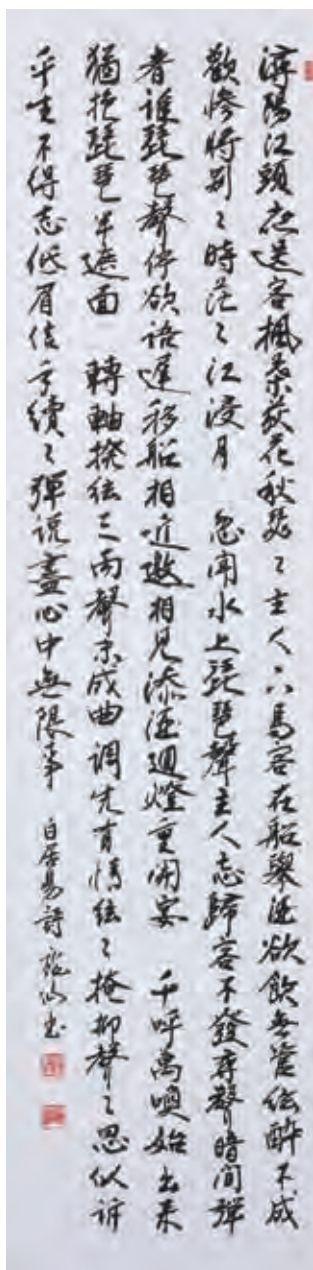


美術作品 書

※審査員 安藤 秀川 氏

優秀第一席

潯陽江頭夜（白居易詩）

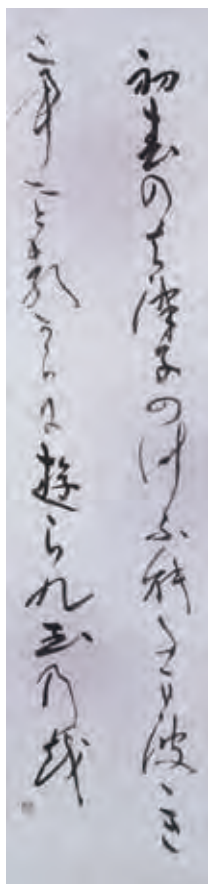


中津川市 松田 龍仙

白居易の詩を五行に表現し、各行の潤濁、文字の大小などの変化にも注意された威風堂々たる白眉の作です。

優秀第二席

初春の

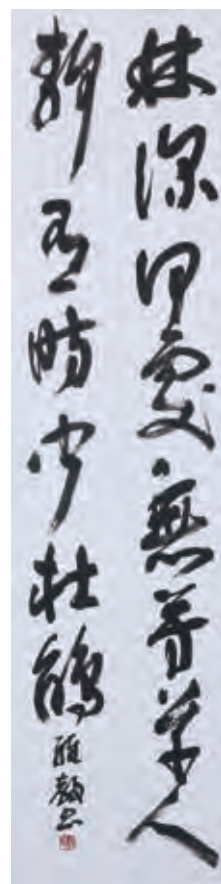


大垣市 河合 栄雲

和歌一首を加工紙を使用し、流暢な線で変幻自在に書かれた雅趣豊かで優美な作品です。

優秀第三席

七言二句

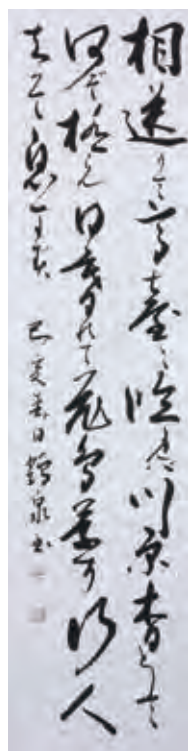


各務原市 大里 雅教

七言二句を王鐸調で墨量豊かに大胆な用筆で一気呵成に書かれた力作です。

優秀第四席

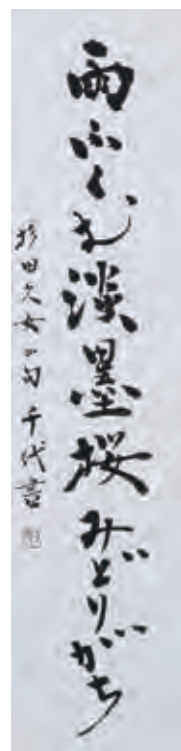
相送臨高臺 川原杏何極



中津川市 瀨瀬 つる子

優秀第五席

雨ふくむ淡墨桜みどりがち



神戸町 林 千代

日暮飛鳥還



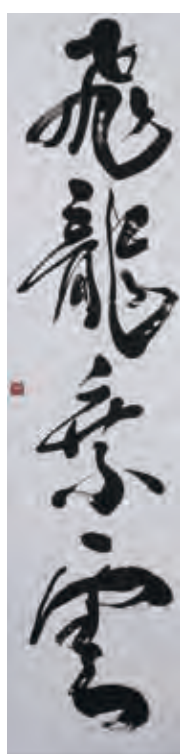
土岐市 長谷川 玉扇

論語（孔子の徳）



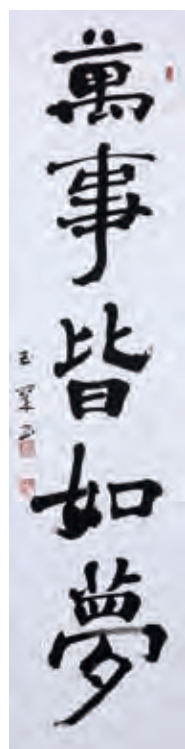
恵那市 安藤 徳雄

飛龍乗雲

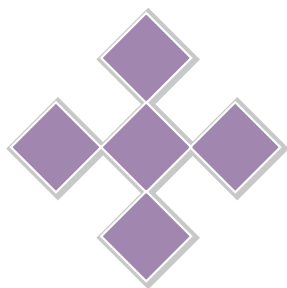


大垣市 田中 令子

萬事皆如夢



海津市 服部 信子



美術作品 写真

※審査員 安藤 茂喜 氏

優秀第一席



空飛ぶ魔女

岐阜市

可児 芳春

ローアングルで飛び上がった瞬間がとてもうまく写されています。ピントもシャープで子供の笑顔も良かったです。

優秀第二席



不漁の日

大垣市

清水 正之

バックからの撮影が効果的です。風で上がった服の袖やわずかに上った靴など今日は不漁だったと思わせる雰囲気が出ていて良いと思います。

優秀第三席



洛陽

羽島市

奥田 輝子

ちょっと太陽が画面の中心に入りすぎた感じがしますが、この情景はとてもきれいです。

優秀第四席



光彩

羽島市

森 弘子

優秀第五席



夜空に！

羽島市

野口 敏子



黄金カシワ

大垣市

田中 貞雄



土砂降り

中津川市

熊澤 一郎



有難う

中津川市

小川 勇



夜明けの塔

中津川市 今井 巳智夫



かたつむり 蝸牛・幻想

中津川市 嶋倉 鉦藏



残り柿

中津川市 田口 敏朗



壁絵

中津川市 内木 鏝三



まつり

中津川市 三浦 貢



岩村城下町の夏祭り

恵那市 伊藤 春政



雨あがり

恵那市

瀬瀬 稔



都会のオアシス

海津市

山口 與志治



寒鮒漁解禁

海津市

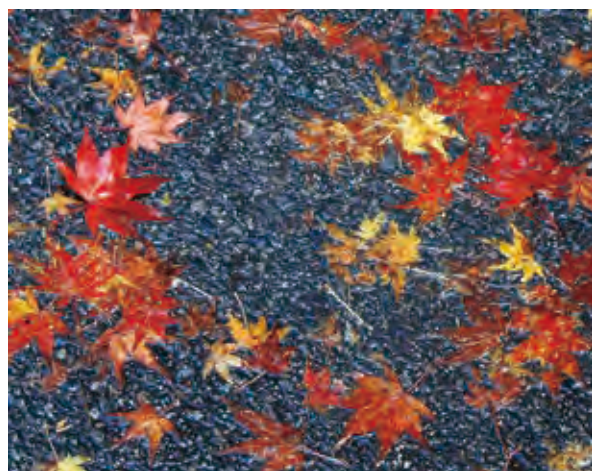
水野 勝雄



京都清水寺の夜景

笠松町

可児 弘吉



水辺のモミジ

神戸町

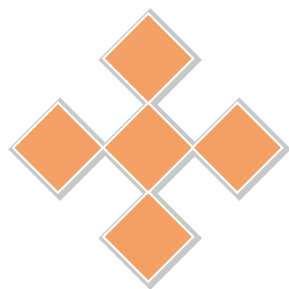
寺田 重美



ムーンライト ロマン

揖斐川町

伊藤 勝



文艺作品



短歌



俳句



川柳



短歌

※審査員 後藤 左右吉 氏

優秀第一席

マイカーをシルバーカーに乗り換えて
のろのろ老いを乗り越えて行く

中津川市 今井 英雄

健気に「老い」を生き抜こうとする自分の姿をユーモラスに、しかも具体的に読んでいて見事。「カー」の乗り換えがおもしろい。

優秀第二席

猪と猿の被害をひとしきり

語りて始まるこの夜の常会

中津川市 中島 小夜子

作者の住まい、仲間たちの共通の悩みや苦労がありありと見えてくる。「常会」などという言葉がまだ使われている地域なのだ。

優秀第三席

畑^{はた}仕^じ舞^{まい}の想いもよぎりし猛暑日の

過ぎれば白菜の畝^{うね}作りいる

中津川市 田口 享子

土を愛し、土に生きてきた人生。簡単に畑仕事はやめられないのだ。白菜の畝をまた作っている姿が目につかぶ。

優秀
第四席 大根を引けば朝露はらはと
抜けたる穴へ落ちこぼれゆく

関市 小石 芳美

優秀
第五席 病む吾の手を引く夫の指太し
長き年月気付かぬ事よ

大垣市 棚橋 道子

薩摩義士異国の川に果てたさま

踊りの中に無念があふれ

大垣市 安田 良吉

人老いて子供にかえるあの頃の

私にかえる母に甘えた

大垣市 佐竹 三千雄

園児らと手を取り合わせ輪となりて

敬老会で重謡唄う

大垣市 高橋 久子

かすかなる古しへの郷伝へたる

塚碑枯れつも皆ともになほ

大垣市 安田 一

満目の春ひもすがら無為なにもせず

小鳥の私語も絶えて久しき

大垣市 落合 守人

ホールイン決めてうれしげ友の声

我も負けじとグラントゴルフ

多治見市 柴田 康子

石だたみ苔むす道の琵琶峠

タイムスリップ吾は仙人

多治見市 水野 美代子

山よりの水にて家事をこなしたる

母は夜毎にあかぎれ手当

関市 土本 スミ子

秋色の深まる野畑ひとすじの

煙たなびき夕暮れてゆく

関市 近松 壮一

ひこばえの稲穂も実り頭垂るこうへく

茜に染まり和して揺れある

関市 白井 八十美

両陛下には比類なきオーラありしとぞ

園遊会に招かれし娘は

関市 篠田 郁子

贈られしバラの花束抱きかかえ

妻と写され目頭熱し

関市 山田 真詩

爆風のとどかぬ外の外に居て

広島おもう八十六才

関市 遠藤 秀男

職人の魂籠もる鉋抱きかんな

夫の名呼びて号泣せしと

中津川市 今井 和子

気の付けば一日気持ち塞き居りふさ

朝娘に意見されしが因かいん

中津川市 岩木 咲男

二人目もおっぱい以外は僕の役と

休日はり切る婿殿笑顔でむこどの

中津川市 片田 百合子

いつ会えるかと息子家族に思いはせ

朴葉ほうば寿司作りて今日も送りぬ

中津川市 中島 さち子

亡き妻が植えてくれしお茶摘みて

今日の審査も優と報せるゆう

中津川市 三浦 貢

お隣の数多味き継ぐ向日葵に

自肅疲れの刹那さ忘る

羽島市 中川 夕甫

幼なき日袋に竹筒忍ばせて

蝗獲りした懐かしき日々

羽島市 水谷 廣子

嫁ぎ来て小さく控えし吾が今われ

この家にひとり主となりぬあるじ

美濃加茂市 中島 壽美子

趣味の会中止の沙汰に気落ちする

先の見えないコロナ三密

神戸町 加藤 つや子



俳句

※審査員 田中 青志 氏

優秀第一席

年重ね取れたる角^{かど}や秋の空

中津川市 今井 英雄

「山路を登りながら、こう考えた。智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい。」はご存知、漱石「草枕」の一節、昔は何かとぎすぎす角を立てたもの。若気の至りとは言うものの、今思えば汗顔の至りである。もうでかき夢はなけれど秋の空、それはそれは遠い遠い昔の物語なのである。

優秀第二席

捨て切れぬ夫と揃ひの夏帽子

多治見市 伊藤 千代子

もうそろそろ買い替えたと言われて久しいが、捨て切れないものは捨て切れないのである。二人の思い出がいっぱい詰っているからである。

どちらが先に逝くかは知れないけれど、あの世でも二人で被り歩きたいほどの愛着。ふたりの汗が、ふたりの心がいっぱい詰っている夏帽子。

優秀第三席

ドレミだけ吹けたピアノカチューリップ

大垣市 早崎 美弥子

もともと音痴な私。この年で初めて習ったピアノという楽器、吹くにはそれなりのテクニックがあつてむつかしい。それでも「ドレミ」と吹けただけでも大きな進歩。楽しい道具に夢中になれるのもうれしい日課。いずれしつかり、チューリップの歌でも吹けるようになったら、お披露目したいです。

優秀
第四席 どの家も月光おしみなき輪中

大垣市 河西 かつら

優秀
第五席 虫の声母の寝息に添ふやうに

大垣市 日比野 友子

佳作 松手入れ枝振り変えつ五十年

関市 岩田 幸子

佳作 面を取る剣士は少女汗光る

各務原市 多和田 瑠璃

佳作 梅を漬く孫に昔を語りつつ

岐阜市 坂本 好子

マスクして言いたきことの脹れゆく

岐阜市 岩田 貞子

早や卒寿廃墟の里とぶどう棚

岐阜市 船渡 恵

ほうずきの赤く実つけ梅雨上がり

岐阜市 寺口 敦子

華厳寺の万^{ばん}朶の桜愛で歩く

岐阜市 井川 誠

屏風絵の躍る風神梅雨の雷

岐阜市 奥田 雅章

入梅や湿り気帯びる新聞紙

岐阜市 寺田 雅子

老いどうし集い草引く奉仕の日

岐阜市 辻 雅宏

はたはたと遊んでくれる爺が好き

岐阜市 長屋 壽

昭和には川の子で寝し蚊帳の中

岐阜市 藤沢 勝

山々の素的な姿梅雨の明け

大垣市 大橋 庄一郎

代はる世の変わらぬ暮し根深汁

大垣市 村田 通夫

浮寝鳥の熟^{うまい}睡^{うまい}うたた寝浅き夢

大垣市 伊藤 英司

寒鰯や富山湾でふ大生簀

大垣市 大西 誠一

目まとひの徒党組みたる古戦場

大垣市 新町 恵子

時計草針は十時の衆議院

大垣市 福岡 篤子

ランドセル出番待つてる風光る

大垣市 高瀬 鈴子

皆よりて考の思い出夏座敷

大垣市 矢代 由美子

裾野まで香り届きしみかんの花

大垣市 大角 信子

コロナ禍に負けじと老いの春田打つ

大垣市 奥田 和子

春曉の夢に母居て父も居て

大垣市 鶴巻 タケノ

一杖を二人で運ぶ花の路

大垣市 小松 秀雄

青葉風通して寺の呈茶席

大垣市 日比 昌子

紫陽花や刺繍を入りて娘^このマスク

大垣市 相崎 春子

試歩にたつ妻の笑顔や夏木立

大垣市 上田 正衛

万丈の滝一山にとろけり

大垣市 岩田 よし子

心ふさぐ華やく春に黒き羊

大垣市 西村 勝子

外燈がやさしく包む夏落葉

多治見市 森 崑代

土地守る決起の石碑風光る

多治見市 小木曾 郁 芳

百歳の夢に向ひて青田道

多治見市 井 澤 登巳子

七十五年戦禍忘れず仏桑花^{ふつつげ}

多治見市 土 岐 博

夕焼けが絵画のごとしとんぼ舞う

関 市 杉 山 美知子

栗ごはん渋に染まりし指の味

関 市 山 田 文子

木の実落つ水と遊べる音をたて

関市 山 田 綾 子

衰えは足に始まり春のやみ

関 市 山 口 富子

改築の軒に騒がし初つばめ

関 市 林 一 一

雪化粧奥飛一月籠^{いちがつにこも}ふ

関 市 石 原 正 志

切り詰めて見事に実る秋なすび

関 市 鷲 見 浅 子

ここからは神域の道落葉ふむ

関 市 林 芳 栄

地芝居^{じしばい}や隈取り^{くまどり}顔は父に似て

中津川市 熊 崎 みつゑ

格子戸^{あさぎ}の朝餉^{あさけ}の煙初あかり

中津川市 内 木 鐔 三

村芝居跳ねて平場の茶碗酒

中津川市 安 江 定 人

歩道^ゆ行く黄色の帽子風光る

美濃加茂市 高 井 多津子

落蟬^つの終^つを確かむ猫の足

各務原市 岩 田 数 美

短夜や友と語りて能登の宿

各務原市 岩 田 香代子

花野行くバスに身重^{みおも}の笑顔かな

各務原市 岩 田 靖

稲を刈る日焼の顔に笑み浮かぶ

各務原市 浅 野 昭

語りつつシニア清掃蟬時雨

各務原市 野 田 智恵子

沙羅の花平家落人^{はるかにろくじん}居住跡

海津市 伊 藤 み ゑ

しぐるるや誕生石の指輪にも

海津市 光 野 美佐子

一願を胸にたたみて初詣

養老町 大 橋 正 典

安穩の鐘鳴る朝の原爆忌

神戸町 村 瀬 昇 一

篝火に幽玄見せる新能

神戸町 早 津 郁 男

コロナ禍^{しき}でお斎^{しき}は無しの施餓鬼^{せがきえ}会に

神戸町 高 田 和 郎

秋つばめ翼ほそめて急降下

揖斐川町 藤 田 晃 子



川柳

※審査員 武山 博 氏

優秀第一席

冗談の釘が斜めに利いている

岐阜市 弓桁 英二

大工さんに訊くと、釘を打つときは少々斜めに打つのは常識だそうです。材木の乾燥などで抜け易くなるからです。さて、冗談の釘は、まともに打つと笑ってお仕舞いです。少量のワサビか芥子を加えると、次から私を見る目が活きてきます。喜寿を過ぎた今でも利いています。

優秀第二席

コロナ禍で罪もないのに座敷牢

大垣市 奥田 義明

「判らない」ということは本当に恐ろしいことです。新型コロナウイルスのせいかもしれないだけで二週間閉じ込められるのです。私の場合は、熱っぽいというだけで五日間の書斎暮らしでした。幸い、トイレも水もある部屋でしたが、食事はドアのところまでで、ほんに座敷牢状態でした。コロナは関係なしでした。

優秀第三席

頂点を極めいよいよ第二幕

岐阜市 可知 百合子

ひょっとして、安倍総理のことでしょうか？ 私はそうではないと受け取りました。どんな形であれ、組織というしがらみの中で頂点を極めると、次に来るのは解任です。おのずから解こうが、解かれようがは問いません。句の作者には「第二幕」がありますが、これがない人は残念ながら、余生は惚けるだけですゾ。

優秀
第四席 誕生日回^し転ずして皿の山

美濃加茂市 栗木忠夫

優秀
第五席 添い寝した孫は社会に独り立ち

可児市 高野昭子

傷心で母の耳打ち湧く勇氣

岐阜市 大塚栄一

コロナさまお仕置充分この辺で

大垣市 堀吉則

持ち味を生かし勝負の銀成らず

大垣市 伊黒敬雄

世の中はコロナウイルスに翻弄され

大垣市 子安寛朗

小春日の車椅子押す老母^{はは}笑顔

関市 北川一秋

クラス会初恋美人米寿顔

関市 藤本二郎

この肩を確^しり結ぶしつけ糸

中津川市 橘田拙夫

声はずむほどの青空梅雨上がる

中津川市 三浦要

高齢の心を奪う電話口

中津川市 和田富郎

岩手県、空気と水をボトル売り

可児市 木田圭吾

次何処へトイレ気になるバス旅行

可児市 岡田敦雄

ゴロカキン響く歓声跳び捕球

可児市 浅野正昭

投句して夢の果てない余生とす

神戸町 高岡勉

長雨に仏書楽しむ夏座敷

神戸町 傍嶋須和子

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2020年10月版

傷 害 保 険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)

8,000円タイプと12,000円タイプについては、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合も対象となります。

- ①対 象: 老人クラブ会員に限り、1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

②保険加入月 および保険期間

保険加入月(年2回のみ)	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2020年10月加入の場合	2020年7月1日～9月15日まで	2020年10月1日午後4時から1年間
2021年 4月加入の場合	2021年1月1日～3月15日まで	2021年 4月1日午後4時から1年間

- ③掛金払込の条件: 申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)
※払込手数料は申込者負担

- ④補償範囲・掛金タイプ: 「24時間型:4タイプ」・「活動型:2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。
複数口加入はできません。

⑤掛金・補償内容

タイプ	24時間型				活 動 型	
	クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外のケガの補償額)				クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)のケガを補償します。	
補償内容(保険金額)	12,000円	8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
死亡保険金	344万円 (174万円)	217万円 (132万円)	210万円 (125万円)	137万円 (92万円)	85万円 (一)	45万円 (一)
後遺障害保険金(注2)	170万円 (一)	85万円 (一)	85万円 (一)	45万円 (一)	85万円 (一)	45万円 (一)
入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度	6,400円 (2,400円)	3,450円 (1,450円)	3,250円 (1,250円)	1,950円 (950円)	2,000円 (一)	1,000円 (一)
通院保険金日額 1事故につき30日限度	4,100円 (1,500円)	2,250円 (950円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円 (一)	650円 (一)
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)(注4)	1億円限度	1億円限度				
地震・噴火・津波 危険補償	○ (死亡・入院・通院)	○ (死亡・入院・通院)				
熱中症危険補償	○ (死亡・入院・通院)					

- ⑦<ご注意> 「24時間型」については、職種別A(無職・事務職・ケガリスクの低い職業)等の場合の保険金額となります。
職種別B(ケガリスクの高い職業)については、下記をご参照ください。〔「活動型」に職種別はありませぬ。〕

●職種別Bに該当する主な職種

- ・「自動車運転者」、「建設作業」、「農林業作業」、「漁業作業」、「採鉱・採石作業」、「木・竹・草・つる製品製造作業」(以上6職種)
- ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
- ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問合せください。

⑥【クラブ活動中とは】

- (1)「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および(2)「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに(3)「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途上を含みます。
事故証明者: 単位クラブ関係者、参加した主催者連関係者

(注1) 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。

(注2) 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。

(注3) 手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

(注4) 1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。

賠 償 責 任 保 険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ①対 象: 老人クラブ(全員加入が条件となります) ②保険期間: 毎年10月から1年間
③掛 金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④補 償: 支払限度額1億円



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から17:00まで(土・日、祝祭日、年末年始除く)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> (老人クラブ傷害保険) (検索) メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

「老人クラブ傷害保険」

■活動型: 老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険

■24時間型: 総合生活保険(傷害補償)

「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

20-T00405 2020年4月作成 7



 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会

ねんりんピック 岐阜2021

清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪
2021年10月30日(土)～11月2日(火)